

会報編集委員会

委員長 武田 糸子(37期)

大西 彩子(32期) 稲村早希子(34期)

荒堀 善文(31期) 阪本 浩一(31期)

山内 啓子(顧問) 石田 晶大(顧問)

阜城

同窓会報・第14号

大阪教育大学
 附属池田中学校阜城会
 発行者 松本淳一郎(2期)
 題字 豊田千代(2期)
 〒563-0026
 大阪府池田市緑丘1-5-1
 ☎072-761-8690
 FAX072-761-1104
 URL http://kojokai.com
 印刷 (株)NPCコーポレーション
 〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19
 ☎06-6351-7271

旧友との再会と新しい出会い 世代を超えて集いましょう

今年度は5の期が企画を担当。多彩な人材が集まった附中を象徴すべく、2部では医学系の講演とクラシックの演奏で楽しんでいただきます。1期生から67期生までが共に集い、語り合ひましょう。

平成27年度 阜城会総会のご案内

日時 平成27年4月12日(日) 11時30分～15時 受付 11時～
 会場 ホテルグランヴィア大阪 20F 鳳凰の間
 大阪市北区梅田3丁目1-1 ☎06-6344-1235

会次第 JR大阪駅直結のサウスゲートビルディング内
 【第1部】11時30分～12時 総会
 【第2部】12時～15時 懇親会

- 12時～ 講演
 講師：園生雅弘さん(25期) 帝京大学医学部教授
 「日本の医療は世界一～神経内科医の見た日本の医療」
- 13時30分～ 音楽会
 ソプラノ 西影(旧姓渡部)純枝さん(25期)
 名古屋二期会・日本ドイツリート協会会員
 ピアノ伴奏 安本(旧姓梅本)雅子さん(25期)
 元附属池田中学校音楽科講師
 大阪青山大学短期大学部講師
 司会：関根友実さん(40期) アナウンサー、臨床心理士

会費 一般 6,000円 60期～66期 2,000円 67期 1,000円
 賛助金 一口 1,000円

※参加費、賛助金は、同封の振込用紙にて郵便局から3月20日までにお振り込みください。準備の都合上、できる限り事前の申し込みをお願いします。
 ※今年度は「5の期」(5,15,25,35,45,55,65期)が担当します。

新理事会の発足

阜城会会長 松本淳一郎



阜城会会員の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。
 本年度の会報と、4月12日(日)に開催予定の総会のご案内をおとどけいたします。
 今年の総会は「5の期」の皆様が企画運営を受けもってくださることになっており、周到な準備を進め

「同窓会で再会したのは」

学校長 野浪正隆



校長の野浪です。11月16日に神戸市立湊山小学校93回生の同窓会があって幹事をしました。小学校時代のアルバムや文集を持ってきた人がいて、6年生のときの作文を読みました。

「三十一メートル、泳げたこと」
 野浪正隆
 「おい、次のグループはい。」と先生が言うと、ぼくをふくめて七人ほどがプールサイドをバチャバチャとスタート台のほうに歩いていった。
 「いくぞ、用意、ドン」バチャンと音をたててぼくとびこんだ。プクプクと

息をはいた。パチッと目を開けると、プールの底の黒い線が、ぼんやりと見えぼくは手を、クロールとも横およぎともわからないような手つきで泳いでいく。ときどき息をすう。その時プールサイドで応えているみんなの顔が見える。(中略)
 「少しでも遠く泳ごう」ザバン。音をたてて折り返した。あわが体のあちこちから上がっていく。だんだん体が重たくなった。「もう、だめだ」と思っ

て足を踏んで足が止まりました。先生が「三十一メートル。」と言った。プールのほしごをのぼるとき、とてもだるかった。次の子らがもう泳いでいた。ぼくは心の中で「ガンバレ」といつてやった。
 擬音語擬態語が多いのは先生の指導によるものではない。談話や心理や行動や情景がありありと描写できているので、驚きました。同窓会に行くと、当時の友達にも再会できたのですが、小学生時代の自分にも出会えたのでした。

てくださったっております。楽しみにしてください。
 今年は、阜城会にとってエポックとなる年になります。かねてから、今、阜城会にとって一番必要なことは、阜城会の若返り、組織の活性化であると申し上げてまいりました。
 歴代の理事の皆様は、附中を愛し、母校および阜城会に対し深い愛情を注いでくださっております。しかしながら、メンバーの中には相当高齢になり、また長期に亘って奉仕していただいたことから引退を申し出られる方も多く人員不足になってまいりました。
 先般来、新しく理事として参加いただく方々を求め、会を挙げて組織の再構築を検討してまいりましたが、この程、熱心な方々が集まり新理事会が組織されました。今年度の総会で阜城会員の皆様のご承認を得ることになりますが、よろしくご賛同いただきませうようお願い申し上げます。

阜城会の将来は、これで確固たるものになると考えております。向後の阜城会の活動にご期待いただきたいと思います。

『先輩の授業を受けよう』

vol.13

この行事は平成8年に創立50周年の記念事業の一環として始まり、平成17年の9月に創立60周年記念事業として再開。その後は毎年9月に実施され、今回で13回目になります。平成20年からは阜城会とPTAが共催し、母校の教壇に立った卒業生は延べ200人を越えます。

13回目となる「先輩の授業を受けよう」が9月13日(土)の午後、母校で開催されました。

今回も11期から49期まで幅の広い年代の卒業生がかけつけてくださいました。職種も経営改革プロデューサー、医師、市議会議員、シャンソン歌手や落語家、

アナウンサーなど多士済々。皆さん各界で大いに活躍されています。

受講する現役の附中学生は、90分という大学の授業に匹敵する講義にも熱心に耳を傾け、講師の先輩達からも「やりがいがあった、また呼んでほしい」との声が多数あがっていました。

先生に声をかけていただき、何十年ぶりに訪れた



講師(先輩)の声
〈紙面の都合で一部掲載〉

自分の振り返りに
神代 繁近さん(25期)



今回の講師と阜城会役員の皆さん

講師・テーマ一覧	
講師(敬称略・肩書きは当時)	授業テーマ
経営改革プロデューサー 11期 川部 重臣	いつの時代にも新しいテーマ人を動かすコミュニケーション
麻酔科専門医 14期 保科 春美	麻酔科医ってどんなことをしているの?
手話通訳者・手話通訳士 17期 小屋松 一子	手話は聞こえない人の大切なことば～聴くことば・視ることば～
箕面市議会議員 25期 神代 繁近	「まちづくり」って何?～中学生でも「まちづくり」はできる!～…夢を実現した中学生たち…
九州大学 生体防御医学研究所 ゲノム腫瘍学分野 教授 27期 鈴木 聡	がんはどうしておこるのか?～遺伝子改変マウスを用いたがんモデルマウスの作製解析研究と治療への応用～
日本中央競馬会競走馬総合研究所 ウイルス・幹細胞移植研究 27期 杉田 繁夫	現代の進化学と多様性～遺伝子変異の足跡から多様性の大切さを考えてみよう～
関西大学 環境都市工学部 建築学科 准教授 28期 岡 絵理子	住環境を考える あなたの暮らしは豊かですか?
シャンソン歌手&ピアニスト 28期 須山 公美子 24期 河村 眞千子	くみこまちこのシャンソンをフランス語で歌ってみよう!
大阪高等裁判所 事務局長 裁判官 30期 北川 清	裁判所のことや裁判官の仕事、裁判官の生活などを知ってみよう
小動物臨床・動物病院院長 獣医師 30期 美濃部 五三男	犬の言葉を知ろう! そして、犬と仲良くなろう! ヒューマンアニマルボンド 人と動物の絆について
大阪府立中河内救命救急センター 副所長兼医務部長 医師 30期 岸本 正文	お医者さんと呼ばれて25年 -お医者さんの世界を教えてください-
落語家 林家竹丸 33期 前田 仁	これで落語が10倍楽しくなる!
(株)京阪神エルマガジン社 Richer編集室編集長 34期 金馬 由佳	わたしの好きな雑誌と本とインターネット
NPO法人 有機農業認証協会理事長 NPO法人 食と農の研究所理事 大阪商業大学経済学部講師 38期 中塚 華奈	食と農をデザインしよう! ～経済学的アプローチによる合理的行動の追及～
(株)三菱東京UFJ銀行 ストラクチャードファイナンス部プロジェクトファイナンスグループ上席調査役 41期 新良 幸太郎	世界を相手に仕事する ～世界No.1のチームのプロジェクト・リーダーとして～
アナウンサー (昭和专业校所属) 49期 青柳 万美	伝え方と聞き方 アナウンサーは聞き上手



先輩の話に熱心に耳を傾ける現役生

附属中学校。懐かしさとうれしさで大興奮でした。村野先生にもお会いできたし。中学生に話すことで、自分自身の振り返りにもなり本当によかったです。心から感謝申し上げます。



理解力のすばらしさに感動
杉田 繁夫さん(27期)



▲“ジョッキー杉田” 参上

相当、新鮮で面白かったようですね。遺伝子なんて習っていないのにすごいです。何よりも90分の授業が短すぎると言われて、本当に嬉しかったです。

またぜひ授業をしたい



北川 清さん(30期)

久しぶりに母校に行き、若い生徒に話ができて、とても楽しかったです。生徒の皆さんからも、いろいろと話しが聴けて、こちらも有意義でした。附中の生徒さんは、素直ないい子が多いなと思いました。また、裁判所に見学に行っている生徒さんも多くて、充実したカリキュラムを実践されているんだと、感心しました。できれば、またぜひ授業に行きたいと思います。

講師も多士済々



11期
川部 重臣さん



14期
保科 春美さん



28期
岡 絵理子さん

17期
小屋松 一子さん



27期 鈴木 聡さん



28期
須山 公美子さん



30期
美濃部 五三男さん



30期 岸本 正文さん



33期
前田 仁(林屋竹丸)さん

34期
金馬 由佳さん



38期
中塚 華奈さん



41期
新良 幸太郎さん



49期
青柳 万美さん



* 講師募集のお願い *

附中は人材の宝庫
あなたの体験をぜひ後輩に

中学時代は「自分探しの旅」がはじまる多感な時代。文部科学省の調査では約50%の日本の中学生が「自分の将来に夢や目標がない」と答えています。附中生も例外ではありません。

この「先輩の授業」の取り組みの背景には、生徒に夢や目標を持ち自己実現の喜びを味わい成長して行ってほしいとの願いがあります。

阜城会員の皆さまには、ぜひ貴重な体験や生き様を後輩に伝えていただきたいのです。自薦他薦は問いません。ぜひ阜城会までご連絡ください。



村野博道先生(英語科)も参観

年次同期会だより

1期生 八十越えても 益々元気に

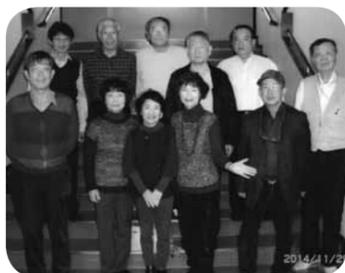
昨年引き続き1期生同期会は、5月14(水)に池田駅近くの料理店「かごの屋」で開催されました。今回参加者は17名。米国よりの参加者や久しぶりの顔もあり、乾杯が終わると、すぐに各席で会話が弾みだした。80歳を過ぎると体調の不調を訴える人が多い中、出席者はみんな元気で

のもの、中にはゴルフでエイジシユートを達成した者、今も山やウォーキングを続けている者など、明るい笑い声、弾む会話の裡に、26年度の同期会を終了しました。

なお、幹事の古川克次、山中英雄の両氏より、当会の幹事を、終生引き受けても良いとの有難い申し出あり、全員異議なく有難く感謝しお願ひすることになりました。また、会場も引き続き

である。

13期生 恒例テニス会
例年、11月にはテニスの会と、その後13期同窓会を行って来ます。テニスには、東京からも参加者がある。



〈参加者写真〉
後列左から谷津・鏝形・牛島・正岡・中田八朗・田中
前列左から浅野・浅野(尾上)・岸(岡井)・谷津(白須賀)・野村

14期生 総会担当をきつかけに 同期集合

平成17年4月に代谷(西野)君の原子力研究所に集まって以来、阜城会総会を担当するのを機に数年ぶりに集まりました。総会を終わってからのランピアの19F「アプ」に20人が集まり、総会第2部で講演・演奏をしてくれた代谷君、松田君を囲んでいるような話に盛り



上がりました。出席予定だった越田君が直前に亡くなられ、上沼君が越田君の思い出を語り、一昨年には大石(伊藤)さん、桂さん、多谷(北浦)さんの計報があり、計報も話題に。思い出を語り合うと同時に、お互い身体に気

20期生 3A活動報告

20期3Aでは名幹事が毎年活躍してくれすが、今年は予定外の3月8日、るり温泉にて日帰りを含め17名の参加で「中村肇君の快気祝」と6月1日に石橋サバニーにて「藤原

喜代子先生米寿の会」が15名参加で開催されました。中村君が北アルプス奥大日岳で残雪30m滑落との背筋の凍るメーブル！なんと大きな岩の手前で停止！手をやると頭上にスマホ！小屋に連絡！ヘリコプター！救助と骨折等あったものの九死に一生を得る強運。その快気祝の大宴会では仙台から水野君、3A以外の参加者や40年ぶりの再会、さらに屋外のイルミネーションを存分に楽しみました。中村君、今回頂いた命を大切に救急病院で医師として今後



藤原先生(写真)のお

22期生 還暦記念同窓会

11月1日(土)、阪急グランドビル27階グランド白楽天にて、附小58期・附中22期合同の「還暦記念同窓会」が華々しく開催されました。恩師の谷先生、松村先生をお招きして50名の同窓生が集まりました。45年の歳月を超えて再会を果たした旧友、天命を知ってから早10年、退職したり、

孫ができたり、結婚したり(！)、とみんな姿かたちは変わってもそれぞれに素敵なお人たちが揃っていました。5時から始まった同窓会、近況の話とあの頃の話が交錯したまま2次会、3次会へ日付が変わるまで続きました。年を重ねることに知らないふりをしていたかたは怖くない。また、会いましょう！



孫ができたり、結婚したり(！)、とみんな姿かたちは変わってもそれぞれに素敵なお人たちが揃っていました。5時から始まった同窓会、近況の話とあの頃の話が交錯したまま2次会、3次会へ日付が変わるまで続きました。年を重ねることに知らないふりをしていたかたは怖くない。また、会いましょう！



2期生 傘寿のクラス会

2期生19名は5月20、21日クラス会を比叡山で行った。会場は山頂に近い京都市左京区比叡山一本杉。演歌の歌詞みたいな住所だが実はエレガントでA・ドレーデの小説にありそうな瀟洒なホテル。夕方から雨となったが宴会は優雅なキャンドルディナー、日帰りの2名は最終バスで下山、残った17名は昔話に時



は大晦日TV番組ゆくゆく年百八の鐘で全国に知られた名鐘、その鐘音に物故した級友を偲んだ。拝観後バスで山頂の植物園へ。園内は教科書にある印象派名画の陶板複製画とそれにマッチした草花を配し、全く園画と生物教科書。これで全予定終了、京都駅で互いの健康を祈りつつ解散した。

7期生 「後期高齢者」の仲間入りを迎える同期会

10月25日(土)、阪急グランドビル27階の「白楽天」において、伝統の同期会が開催された。全国各地から30数名が参加。例によって、在学当時の思い出や、近況報告等の話に花を咲かせた。そして、未だ現役で元気に仕事をしている人、余生を趣味に没頭している人、家族の介護に明け暮れる人等々、色々な人生の縮図が交錯する中で、時間の経過とともに、60数年前の中学生時代の感覚が甦るのを付けようと話し合う場面も。寺島(鍵岡)さんから公文教室の「くもんの歌」が松田君の作曲



話の尽きないあつという間の時間が過ぎ、次回、古希の年の再会を約して散会しました。(秦博文)



が、同期会の素晴らしさと痛感する時間であった。最後に、来年は一滴の予定場所未定で開催することとなり、今回、都合が悪くて参加出来なかった皆さんも、次回はぜひとも参加し、青春を取り戻していただきたいものである。なお、いつもお世話いただいていた事の皆様感謝申し上げた(長谷川 能民)

12月10日(水)、29期の関西地区在住者を中心に、本町の梅の花にて、ミニ同窓会を開きました。篠原(松田)先生と、今年も東京から立川君、北御門君も参加いただき24名で3時間もとても楽しく過ごすことができました。先生からは美味しいお菓子をお土産にいただきました。ありがとうございました。

ブックをされている方は検索してみてください。今回はいつも幹事役を引き受けてくれている谷川さんや杉町君、広瀬君が仕事の都合で欠席だったのが残念でした。ぜひ、次回はもっとたくさんの方で集まらなう。

30期生 中瀬尚長君を偲んで同期会

12月29日(月)に、10月25日に逝去した中瀬尚長君を偲ぶ会として、急遽集まりました。中瀬君の実家のある天六のドイツ料理店「ゾネ」に、中高の同期生が集まり、また恩師では中学の山内啓子先生と高校の由良規矩夫先生・岡本偉先生にもお越しいただき、厳粛な中にも、中瀬君の人柄を愛する人たちが42名が、思い出話に花を咲かせま



いたが、各々近況報告に花が咲きました。そろそろ子供も立ちますという方、仕事が始まるという方、新しいことを始めようとしている方。日々お元気に活躍される皆の話をお聞きして、同期生として心が躍ります。久々にお目にかかる恩師(紫緒先生)の変わらぬ美貌と優しさにも癒されました。懐かしい顔と美味い料理に心満たされた幸福な夏の夜でした。(田村 佳子)

31期生 暑気払い

7月12日(土)夕方より、池田市菅原町にて第31期生有志による「石田恩師御夫妻を囲む暑気払い会」が開催されました。当日は暑い中にも関わらず、途中参加を始めて総勢19名が集う大盛況となりました。会場は石田恩師ご推薦の中華菜膳料理店「シャモニー」。店舗2階を貸切にして

いいただき、各々近況報告に花が咲きました。そろそろ子供も立ちますという方、仕事が始まるという方、新しいことを始めようとしている方。日々お元気に活躍される皆の話をお聞きして、同期生として心が躍ります。久々にお目にかかる恩師(紫緒先生)の変わらぬ美貌と優しさにも癒されました。懐かしい顔と美味い料理に心満たされた幸福な夏の夜でした。(田村 佳子)

28年連続開催 36期生

36期生は、卒業以来毎年恒例となった12月30日、同窓会を開催しました。今回は、池田の温泉旅館「不死王閣」にて附小72期・附高29期を含めて38人が集合、昔話や近況報告に花を咲かせました。また、ご多忙なか、石田先生と灰本先生に



ご出席いただき、1次会と2次会合わせて4時間以上の大盛り上がり。それでも話が尽きずはまったもなく、池田への帰りのバス車中もさながら25次会の様相

を確認する場面も有りですが、すぐに中学時代の気持ちに戻りました。思い出話に花を咲かせ、家族の話に盛り上がり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。(山田 博文)

37期生 巡検の集い

卒業後、巡検と称して、かつての歴史公害クラブの部員が、奈良や京都時にはスキー旅行に出かけ旧交を温めていました。社会人となってからは、巡検から飲み会へと移行、メンバーも、歴史公害クラブの部員のみならず、多岐にわたり、定期的、断続的に声をかけあう37期の会合が、12月30日に開かれました。場所は、阪急石橋駅近くの、とある居酒屋。顔を見合わせてお互



ご協力ありがとうございました

平成26年度 阜城会総会出席者&賛助金寄付者名

阜城会からのお願い

●阜城会公式ホームページをご存じですか？

わが母校の卒業生（阜城会会員）数は現在10,334(1～66期)、ですが、その阜城会会員専用の公式ホームページが本年度リニューアルしました！

URLは、<http://kojokai.com> です。

ぜひ一度「阜城会」でネット検索してみてください。

「総会案内」「各期の活動報告」「年度毎の事業報告」をはじめ、「名簿変更手続き（住所等変更）」、「先輩の授業を受けよう」講師登録、「会報執筆依頼」他の案内もしています。

●阜城会公式ホームページや同窓会報『阜城』への寄稿並びに情報提供をお願い致します。

クラス会や同期会開催のお知らせや活動報告他の記事を募集しています。また、各界でご活躍されています同窓生の皆さまのご様子、受賞、出版、講演会・演奏会・展覧会等の記事もどしどしお寄せ下さい。ご協力をお願い致します。

●住所変更等は阜城会事務局にご一報を！

毎年3月初旬に発行しています会報『阜城』の多くが、あて先不明で返送されてきます。同期会や学年会などの連絡にも利用させていただきますので、転居等のご異動があった際は、差支えない範囲でご一報ください。公式HP、もしくは

〒563-0026 池田市緑丘1-5-1

大阪教育大学附属池田中学校・阜城会 まで。

平成26年度 阜城会総会報告

集い語り合い、
楽しかった平成26年度総会



4月13日(日)平成26年度
総会は、ホテルグランビア大
阪で開催されました。
第1部総会では、松本会
長と野波学校長の挨拶に続

き、会長を議長として平成
26年度事業計画、予算等の
審議が進められ、全会一致
で承認されました。
続いて第2部懇親会は、
大阪大学大学院医学系教授
の福島教偉君(24期)の絶妙
な司会で進められました。
先ず、京都大学名誉教授の
原子炉物理学の研究者代谷
誠治君(14期)の講演(写真
上)が行われ、「中性子で
癌を治す」という最新の研



究が紹介され、日本の最先
端の医療に感動しました。
そのあと、醍醐克さん

(4期)の乾杯でパーティが始
まり、歓談、会食と進み、
山内啓子先生、石田晶大先
生にスピーチをいただきました。
そして、名古屋音楽
大学特任教授でピアノの
第一人者で作曲家の松田昌
君(14期)に、楽しいト
ークを交えたすばらしい演奏
をしていただき(写真下)、
アンコールが起ころるほどに
盛り上がり、アンコール曲
「上を向いて歩こう」をみ
んなで歌い、会場は最高潮
になりました。その楽しい
雰囲気のまま松村直行先生の
指揮、松田昌君の伴奏で
校歌斉唱、あつという間の
3時間、楽しいひとときを
満喫しました。



最後に、「5の期」の方に
登壇いただき、バトンタッチ、
「5の期」の幹事から4月
12日に開くことの子告があ
り、参加者ともどもに、来
年の再会を願ひ、約80名の
参加者を得た今年度の総会
を無事終えました。
(14期 秦 博文)

恩師便り 14

私を育ててくれた附中

山田 学先生 在職 昭和50年4月~昭和61年3月

私は昭和50年から昭和61年までの11年間、32期、35期そし
て38期の皆さんを担任しながら、英語を教えました。教員生
活約40年を三分割すると、その前半を附中で過ごしたことに
なります。

昭和の附中

映画『Always 3丁目の
夕日』の場面設定は昭和30
年代半ばの東京です。それ
からおよそ15年後が私と附
中との出会いでした。阪急
池田駅は道路と同じ面にあ
り、改札口は地下だったん
です。毎朝、20分の道のりを
附中生と一緒に通勤しまし
た。校門を入ると、今はアー
チ状の立派なケヤキ並木に
なりましたが、それらは当時
の卒業生が記念樹として毎
年残していったものなのです。

想い出ふたつ

ひとつは1年生夏休みの
大山・鏡ヶ成での林間学舎
です。朝4時に起き軽食を



林間学舎での朝礼(昭和50年代半ば)

食べて、宿舎を5時前に出
発。6時に大山寺の登山口
から登山開始。1,711
メートルの山頂まで隊列を
作り、3時間かけて登りま
した。山頂で朝食です。天
気のよい日には隠岐の島が
見えました。11年間、附中
に在籍しましたが8回も登
りました。

今、そしてこれから

あつという間の教員生活
でした。私の教えた英語が
少しでも役にたてばうれし
いのですが、ちよつと厚
かましいかなあ。
「英語ができる人は山ほ

もうひとつはこんな偶然
が、です。昭和51年の春に結
婚しましたが、新婚旅行の
帰り、東京からそう遠くない
東海道新幹線車内で、教科
担任だった29期生の集団に
ばつたり出会いました。お互
いにビックリ仰天。その後
3年生になった彼らはその
ことを一言も学校で話しま
せんでした。私もです。子ど
もだけでそんな遠いところへ
行つてよかつたんですか？

「5の期」の方に
登壇いただき、バトンタッチ、
「5の期」の幹事から4月
12日に開くことの子告があ
り、参加者ともどもに、来
年の再会を願ひ、約80名の
参加者を得た今年度の総会
を無事終えました。
(14期 秦 博文)

Table with 3 columns: Position (役職), Name (氏名), and Term (任期). Includes roles like 会長, 副会長, 理事, 幹事, 会計幹事, 顧問, 担当 (教諭), and 当 (教諭).

阜城会役員一覧

(平成二十七年三月現在)

同窓生の活躍

5期・新宮 晋さん 「風のミュージアム」 オープン

6月21日、兵庫県三田市の県立有馬富士公園に、5期生の新宮晋さんが寄贈した風で動く彫刻12点が展示されている「新宮晋風のミュージアム」のオープニングセレモニーに出席しました。新宮さんの作品



6月21日、兵庫県三田市の県立有馬富士公園に、5期生の新宮晋さんが寄贈した風で動く彫刻12点が展示されている「新宮晋風のミュージアム」のオープニングセレモニーに出席しました。新宮さんの作品

は日本はもとより世界からも高い評価を受け、中学校美術科の教科書にも掲載されています。附属中学校の玄関手前右側にも「伴走する雲」の作品が展示されています。これは阜城会が今から18年前に創立50周年の記念として新宮さんに制作を依頼し中学校に寄贈した作品です。東屋風のこの作品には、休時間や放課後に池田キャンパスの児童、生徒が集い、心のオアシスとなっています。

今回、新宮さんが作品を寄贈した有馬富士公園は周囲を水や緑で囲まれ自然がいっぱいで、その中で、色や形も大きさも異なる作品がゆつく

り、ひとつずつ動きまわります。木々の緑や空の青さとのコントラストの美しさを楽しみながら、ゆったりとした時の流れがこころ良く感じられます。皆さんも、ぜひ一度訪れてみてください。(阜城会顧問 石田 晶大)

さそうあきらさんの『マエストロ』は第12回文化庁メディア芸術祭漫画部門で優秀賞を受賞し、『神童』(2007年映画化)に続く本格クラシック漫画として高く評価されています。その作品が最強のスタッフと俳優陣で映画化されました。名門オーケストラ再結成

監督は小林聖太郎、脚本は奥寺佐渡子。指揮指導・指揮演技監修は佐渡裕。そしてエンドテーマは辻井伸行オリジナルです。携わる全員が音楽と真摯に向き合った今作、特に吹



き替えを一切使わず臨んだコンサートシーンは圧巻で、熱気と気迫がスクリーンから伝わってきます。映画も原作もぜひ楽しんでください。(49期 青柳 万美)

47期・森口 裕也君追悼式
阪神・淡路
大震災の日から20年

阪神・淡路大震災から20年を迎える1月17日(土)に、47期生の同窓会を5年ぶりに開きました。震災の日(学年末テスト)の初日でした。この朝に森口裕也君を震災で亡くすという事故がありました。以来20年、この時期に同期が集まった時には、ご冥福をお祈りするために必ず附中を訪れることを続けてきました。今年には震災から20年目の節目なので、5年前から呼びか

47期生連絡用アドレス
fuzoku_ikedat7@yahoo.co.jp
(47期 辻田(朝倉 織恵)

学校は今

副校長 辻本 堅一 ◆国際的な学校安全認証 「International Safe School」を取得

本校では平成24年4月27日に閣議決定された「学校安全の推進に関する計画」に基づき、学校安全の推進を旨とした教育の研究および実践を、従前の取り組みを整理・深化させながら展開してきました。また、平成22年3月にWHOのInternational Safe School(以下ISS)に認証され、平成

25年3月には再認証を受けた、附属池田小学校と学校安全推進に関して連携を図りながら、その成果を全国に発信してきました。それらの取り組みの評価として、日本の中学校では初めてとなるISS認証の最終審査を10月9日に受け、認証を受けることができました。

そして、10月10日にISS認証記念式典を挙行しました。当日は、生徒・保護



◆北校舎の耐震・改修工事が完了!

平成25年3月からはじまった本校北校舎の耐震・改修工事が8月末に完了しました。これで、南校舎に続いて全校舎が大きな地震にも耐えられる丈夫な校舎になりました。また、オー



けが集まることとなりました。「ゆうや苑」では、森口君のご両親、当時の副校長の井手先生、担任の今田、岸上先生、現副校長の辻本先生にもご列席いただき、当時のことや命の大切さに思いを馳せました。今田先生の「今回は何か不思議な力がみんなを引き寄せ、それぞれの人生の節目になったのではないか」の言葉を胸に、「これからの20年を充実させよう」と全員で誓いました。

編集後記
冬のけやき坂の静寂を一人歩いて行くと、附中の時の悲喜交々を、今、懐かしく思い出します。いつも会報を読ませて頂いて、皆様方のご活躍ぶりに驚き附中卒業生としての誇りを感じております。この度、会報作りに参加させていただき先輩方のお元気なこと、また、30年前と変わらない恩師のご健在ぶりに嬉しく涙しました。目指すは、1期生から今年の卒業生まで親しみやすい会報を作り、卒業生を繋ぐきっかけになる『阜城』にしたいと思っています(37期 武田 糸子)